

東日本大震災を忘れない、それが支援

介護新時代の情報誌

[ベターケア]

BetterCare

百人百色の
介護

登米市 [宮城県]

尾道市 [広島県]

石垣市 [沖縄県]

65

2014
Autumn

秋

【対談】
介護の基礎は知識、そして…
北川なつ×浜田きよ子

【特集】

介護における 「やさしさ」ってなに？

◎アンケート 介護に携わる方々に聞きました

田部井康夫 [公益社団法人認知症の人と家族の会理事]

近森正昭 [社会医療法人近森会近森病院医師]

瀧章次 [城西国際大学准教授]

東海林良昌 [介護者サポートネットワーク・ケアむすび代表]

ほくしんルオカ [おかず箱]

安藤桃子 [映画監督] 映画 [0.5ミリ]



介護旅行にお出かけ！



お身体が不自由でも、 飛行機に乗ることができます

■飛行機を使った介護旅行

こんにちは！SPI あ・える倶楽部のヤスカワです。介護旅行で飛行機を利用されるお客様もいらっしゃいます。私もトラベルヘルパーとしてお客様と一緒に台湾やグアムに行ったことがあります。空港はバリアフリー設備が整っており、各航空会社もお身体が不自由な方のためのサービスを充実させています。とはいえ、慣れない飛行機の旅行には不安もあるはず。トラベルヘルパーと一緒に、万が一のトラブルにも安心して対応できます。ご体調やご病状に合わせて準備をバッチリにして、大空に飛び立ちましょう♪

■座っていることが難しいお客様は ストレッチャーでシップサイドまでご案内

神奈川のご自宅から奥様の故郷山口県へお引越し。空港までは、東京大田トラベルヘルパーセンターのオーナー手塚さんの運転する介護タクシーで向かいます。お客様はずっと座っていることが難しいので、事前に手続きをして、飛行機の下「シップサイド」まで介護タクシーで行きました。機内では航空会社のスタッフにもご協力いただき、安心して山口に到着することができました。

(A〇A) 相原トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

初めてあ・える倶楽部を利用してくださいました。羽田空港から山口宇部空港までの飛行機移動を、介護タクシー、ストレッチャーで、航空会社職員と協力し座席までご案内



しました。空港の規制区域は普段入れない場所のため、機体をすごく近くで見られてご家族様も私もタクシーの車内から大興奮！機内では外の景色を見ながら楽しま

れていました。お客様は以前よく飛行機に乗られていたそうで、奥様から「あなた懐かしいでしょう？」との問いかけに「そう

だな、懐かしいよ」と会話されていました。先に到着されていた息子様とお会いた時には嬉しそうなお様子で「親父、疲れたかい？」と聞かれると「ちょっと疲れたけど大丈夫だ！」と元気いっぱいに答えられていました。

■車いすで念願のメジャーリーグ観戦

初めての海外旅行でアメリカ西海岸へ。目的は、大リーグの観戦ツアーです。飛行機搭乗前にご自分の車いすから機内用車いすに乗り換えて座席まで移動します。機内食も完食され、約10時間のフライトを楽しんでいらっしゃいました。現地での大リーグ試合観戦は全部で4回。車いす席をご用意しました。お客様は片手を振り上げて応援したり、観客のウェーブに合わせて両手を上げたりして大興奮。もちろん、観戦の合間に観光もしました。ロスの町並みを散策したり、夜景を鑑賞したり、ガイドさんがお客様のために絶景ポイントを案内してくれ、あっという間の一週間でした。

(A〇A) 古矢トラベルヘルパーのスマイルレポートです。

はっきりと興味のあること、やりたいことを言っていただけでした。初めての海外旅行でもありお土産には悩まされたようです。野球は大好きなお様子で4連戦しっかりと応援・観戦されていました。旅の終盤、時間が経つのが早いなあとと言われましたが「まだまだこれからですよ、次回はお嫁さんとでも」と言う「じゃあ、次回も同じコースで回ろうかなあ」と。



株式会社 SPI あ・える倶楽部 URL <http://www.aelclub.com>

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-13 トップビル 10F

電話 03-6415-6480 / FAX 03-6415-6488 / E-Mail tabi@aelclub.com

※トラベルヘルパー（外出支援専門員）®は株式会社SPIの登録商標です。